

## ★鏡川上流域（土佐山地域）の情報



### ～第17回ほたる祭り～

鏡川源流域の清流で育つほたるは、毎年6月上旬から中旬にかけて一斉に光を発します。この時期に合わせて、オーベルジュ土佐山周辺の地域住民「中川を良くする会」が「ほたる祭り」を行っており、今年で17回目を迎えます。

※昨年8月の大雨災害による河川環境への影響が心配されますが、自然の力に期待し、今年も開催の予定です。

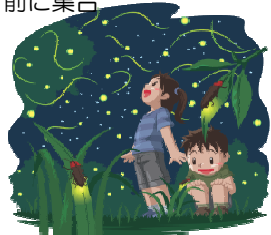
土佐山では、ゲンジボタル、クロマドボタル、ヒメボタルの3種類のほたるを見ることができ、ほたる祭り開催時には、ほたるの生態について知っていただくための「ほたる勉強会」や、地元のボランティアガイドがご案内する「ほたる見学ツアー」が行われます。

- 開催日時（予定）：平成27年6月6日（土）～6月14日（日）  
雨天中止（小雨であれば決行）
- 開催時間：期間中毎日 19時30分～21時
- 場所：オーベルジュ土佐山
- 主催：中川を良くする会
- 入場料：無料
- 問合せ先：とんとんのお店（電話：088-895-2880）

- ◆ほたる勉強会 期間中毎日 19時30分～19時50分
- ◆ほたる見学ツアー // 19時50分～21時まで  
随時受付

※両方とも中川直売所「とんとんのお店」前に集合

期間中は、とんとんのお店は21時まで営業するほか、他にも出店の予定があります。また、土佐山温泉の入浴料が割引となる特典もあります。



### 一般財団法人 夢産地とさやま開発公社

〒781-3211 高知市土佐山高川873番地1  
TEL 088-895-2301 FAX 088-895-2303  
URL <http://yumesanchi.jp/>

土づくりによる安心・安全な農産物の生産振興と流通の確保に 取り組み、鏡川流域の環境保全を目的に「有機の里づくり」に取り組んでいます。

### 特定非営利活動法人 土佐山アカデミー

〒781-3221 高知市土佐山桑尾1856番地1  
TEL 088-895-2033 FAX 088-895-2032  
URL <http://tosayamaacademy.org>

土佐山アカデミーは、次の100年のために、地域の資源を活かし、新たな出会いやアイデアを育む、学びの場です。

## ★～★～ほたるが飛び始めます～★～★

高知市では、ホタルの乱獲防止やその保護を図ることを目的に「高知市ほたる条例」を制定しています。

- 主な条例の内容は次のとおりです。
- ・市内全域でのホタル（卵から成虫まで）の捕獲・殺傷禁止
  - ・指定保護区域でのホタルの餌となるカワニナの捕獲・殺傷禁止
  - ・違反者に対する罰則（過料、罰金）など

**ホタルに全く触れないの？**

いいえ。ホタルを生息場所のその場ですぐに放すのであれば、一時的に捕まえることは大丈夫です。ただし、ホタルが弱ることのないよう気を付けて下さい。

**ホタルやカワニナを捕まえたいのですが…**

保護増殖、調査又は学術研究（環境学習）のためのものであって、市長が許可した場合に限り、ホタルやカワニナの捕獲や、譲り渡し、譲り受けができます。詳しくは環境政策課までお問い合わせ下さい。

### 違反するとどうなるの？

- ①営利目的でホタルの捕獲等をした場合は、10万円以下の罰金。
- ②営利目的以外でホタルの捕獲等をした場合は、5万円以下の過料。
- ③保護区域においてカワニナの捕獲等をした場合は、5万円以下の過料。

## ホタルの指定保護区域（平成26年1月1日指定）



★条例の詳しい内容等は、環境政策課のHPに掲載しています。  
★ホタルの棲みやすい環境の保全のため、皆さんのご協力をお願いいたします。

## 鏡川の情報誌 ～いろいろいろいろ～



No.6 2015.4 発行：鏡川流域ネットワーク

事務局 高知市環境政策課 自然保護担当  
電話 088-823-9209 FAX:088-823-9553  
E-mail kc-180500@city.kochi.lg.jp

鏡川流域ネットワーク（代表：野島幸一郎・高知緑と水の会）は、鏡川の環境保全と再生を目的とし、現在30団体が参加しています。

多くの市民の皆様が鏡川に親しんでいただけるよう、加入団体のイベントや取り組みのお知らせを発信いたします。

### 「鏡川“魚の道”をつなぐ会（仮称）」の結成総会の開催について

～100万匹の天然アユが遡上する生物多様性豊かな鏡川をめざして～

県内外の河川では、川と海を往来して繁殖する生き物（アユやウナギ、テナガエビ類やモクスガニなど）が著しく減少していますが、その原因の一つとして、海と川をつなぐネットワーク（魚道）の不備があげられています。

今回、市民や団体・有識者等、そして行政機関が連携しながら、鏡川の魚道再生の取り組みをしようとして「鏡川“魚の道”をつなぐ会（仮称）」を立ち上げることとなりました。

この取り組みが、県内外の海と川をつなぐネットワーク（魚道）の再生の一つのモデルになることを期待して、結成総会を次の日程で開催します。

興味がある方は、ぜひご参加ください。

日時 平成27年5月17日（日）14時～16時30分  
場所 自由民権記念館 民権ホール（予定）  
（高知市棧橋通四丁目14番3号）

会議次第（予定）

1. 記念講演  
「水辺の小わざ魚道で、海と川をつなぐネットワークを（仮題）」  
浜野龍夫・徳島大学教授
2. 各種報告  
専門家の方々による鏡川の現状報告等
3. 結成総会

～お問い合わせ先～  
鏡川“魚の道”をつなぐ会（仮称）  
事務局 坂本耕平 090-2781-7348



【須崎市新莊川 下郷堰の魚道】  
下郷堰の魚道は、扇状のスロープに大小の石を配して、魚道の入口が魚にわかりやすい（どこからでも遡上できる）ように作られています。

写真提供  
たかはし河川生物調査事務所 高橋勇夫